



5/11月

9:30～10:00 清水公民館
10:15～10:45 逆西 11 区お祭り広場
11:00～12:00 下原公民館
13:10～15:00 働く女性の家駐車場

5/14木

9:30～ 9:50 横堀農村集落センター
10:00～10:20 上志筑公民館
10:30～11:00 中志筑農村集落センター
11:10～11:30 高倉公民館
11:40～12:00 粟田公民館
13:20～13:50 下志筑公民館
14:00～14:20 幕ノ内生活改善センター

5/19火

9:30～10:00 根本前原公民館
10:10～11:00 環境改善センター駐車場
11:15～11:50 岩坪集落センター
13:00～13:45 旧 JA 安飾支店倉庫前
14:00～14:30 柏崎コミュニティセンター

5/12火

9:30～10:30 下稲吉公民館
10:50～11:50 大塚団地公民館
13:00～14:00 角来公民館

5/15金

9:30～ 9:50 新治生活改善センター
10:00～10:20 中郷谷農村集落センター
10:40～11:10 東野寺農村集落センター
11:20～11:50 新治小学校
13:00～13:30 市川田園都市センター
13:45～14:30 上土田観音寺
14:40～15:10 千代田庁舎

5/20水

9:30～10:10 霞ヶ浦庁舎
10:20～11:00 霞ヶ浦保健センター
11:15～11:45 深谷公民館
13:00～13:50 志士庫第二公民館
14:00～14:45 志士庫第一公民館

5/13水

9:30～ 9:50 小池火の見下
10:00～10:20 上佐谷農村集落センター
10:30～10:50 上佐谷小入口前火の見下
11:00～11:30 下佐谷農村集落センター
13:20～13:50 中佐谷生活改善センター
14:00～15:00 上稲吉農村集落センター

5/18月

9:30～10:30 旧 JA 下大津支店倉庫前
10:45～11:45 牛渡地区公民館
13:00～13:30 房中農協集荷所
13:50～14:30 坂有河集落センター

5/21木

9:30～10:10 鹿ノ山公民館
10:30～11:30 新生集落ふるさとコミュニティセンター
13:00～14:00 霞ヶ浦保健センター

飼い犬登録と 予防接種

- 1 新規登録料 ▶ 2,000 円 ※すでに登録済の場合は不要
- 2 予防接種料 ▶ 3,000 円
- 3 注射済票交付手数料 ▶ 400 円

- ▶登録済の方には、ハガキが届きますので、当日会場に持参してください。
- ▶会場では、犬のケンカや咬傷事故など危険が高まりますので、ご注意ください。
- ▶当日、都合の悪い方は、かかりつけの動物病院でも接種できます。

問 環境保全課
(霞ヶ浦庁舎)



年に一度の
愛情一本!

文芸ひろば

詠歌の紹介

千代田俳句同好会

影生まれてしかと名草の芽となれり
青ものの畝間に紛れ仏の座
大空を揺らして咲けり花辛夷
ものの芽や大地ゆつたり動き出す
春めきて天文学ぶ親子連れ
花冷や前垂れ赤き六地蔵
山笑ふぐるり三百六十度
常陸野に出てよ野遊び川遊び
菜の花の道案内や花の園
風にのりふはりと匂ふ桃の花

出島短歌会

京みやげ匂ひ袋を枕辺に置いて寝むらむ孫のやさしさ
雛壇を一日遅れに片づけず男雛女雛も疲れ気味
紅梅のあかるく散りてこの世との境のように昏れのころ庭
愛猫のテレビ追う目の仕草みておもわず笑い寒さ忘れる
踏みしむる落葉の音のあなうらに哀歌となりて吾につきくる

投稿作品

若葉萌ゆ牡丹桜の咲く園に季節を惜しみつ一日を遊ぶ
艶やかな赤と黄色のパブリカはマリネになりて孫を待ちいる
野の風よ真みどり煽りて中空に辛夷は純白の反乱おこす
「八絃一字」七十年振りに聞く言葉戦争という匂い纏いて
梅花散り櫻咲き初め山里の季節の掌み光る小川に
定期便飛行の音の空高くうらにかすむ上弦の月
父の髪薄型テレビ進化見る
梅の香にこころ安らぐゆりの郷

飯沼礼子
枝力
大西周
加藤貞江
熊沢鉄雄
小松崎正生
小松崎緑
榊原清志
桜井愛子
坂部幸子

小室貞江
名倉親子
岡田恭子
浜田留子
飯島ヒロエ

沽野はつ子
高橋フミ
的場登志子
菅谷味子
石塚清
吉田正道
やまぐちいむ
扶美世

▶投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集しています。5月7日(木)までに情報広報課(霞ヶ浦庁舎)へお願いします。

市民学芸員が語る

ジオパーク構想豆知識



平成24年8月に設立された「筑波山地域ジオパーク推進協議会」。かすみがうら市は、筑波山系の山並みや霞ヶ浦流域の水辺環境を保全・活用していくために、平成25年7月25日に同協議会に加入しました。今月号から、ジオパーク構想に関する豆知識を12回シリーズで分かりやすく解説します。

029(896)0017

図 郷土資料館

筑

波山地域ジオパーク推進協議会(つくば市・土浦市・石岡市・桜川市・笠間市・かすみがうら市)では、日本ジオパーク認定(平成28年3月申請予定)を目指し、活動を展開しています。しかし「ジオ」という言葉が難しく、私たちは親しみがわいてきません。そこで、平成27年度は少しずつジオについて分かりやすく解説していきます。

「ジオパーク」とはギリシャ語で地球や大地を意味する「ジオ」と英語で公園を意味する「パーク」を組み合わせた造語で「大地の公園」という意味です。地層・岩石・火山・断層などの自然遺産と人間との関わりを楽しく学ぶ、いわば自然の公園です。

今の私たちの暮らしは、大地(GEO)・



↑昨年の帆引き船フェスタでかすみがうら市内のジオサイトを紹介しました(平成26年5月4日撮影)。

生態系(BIO)のうえに成り立っています。貴重な美しい自然遺産を保全し、歴史的・文化的な物も含めて、それらを観光資源として地域の活性化・科学教育に活用していきます。すなわちジオパーク構想で、経済発展と地域活性化を促進するものです。

私たちが住むかすみがうら市は、筑波山系から霞ヶ浦湖畔まで多くの大地の宝が潜在しています。これからは、この大地の宝ひたひたにストーリーをつけて紹介していきます。次回は「ジオサイト」について紹介します(深井征一郎)。